

令和元年度第2回調整会議(案)

《内容》

(1)病床配分方法(案)に関する意見聴取【全構想区域】

(2)外来医療計画(素案)に関する意見聴取【全構想区域】

※公立・公的医療機関の2025年に向けた具体的対応方針に係る協議【該当がある場合・実施可能な場合のみ】

1 病床配分方法(案)に関する意見聴取

(対象) 全構想区域

(内容) 都が提示する病床配分方法(案)について各構想区域の意見を聴取 【所要時間:1時間程度】

- 従来どおり、全構成員参加。他の構想区域や傍聴対象からも参加可とする。
意見聴取にあたっては、第1回の調整会議における各構想区域の議論の現状を提示する。

2 外来医療計画(素案)に関する意見聴取

(対象) 全構想区域

(内容) 令和元年度中の策定が必要となっている外来医療計画について、地域の意見を計画に反映することを目指し、都が策定中の素案を提示し、地域の意見を聴取する。 【所要時間:1時間程度】

- 二次保健医療圏ごとの不足する外来医療機能の検討状況について地域の意見を聴取する。
- 東京都地域医療構想で定めた「東京の将来(2025年)の医療～グランドデザイン～」上の4つの基本目標と紐づけた東京の外来医療の方向性(案)についてご意見をいただく。

※ 公立・公的医療機関等の具体的対応方針に係る協議

(対象) 該当がある圏域のみ(実施可能な場合のみ)

(内容) 厚労省は、新公立病院改革プラン及び公的医療機関等2025プランにおける具体的対応方針について、その内容を検証し、公立・公的の役割に代替可能性があると判断される場合、医療機能又は医療機関の統合も含め調整会議で協議をすることとしている。現在、厚労省は、年央までに対象の医療機関を公表し、機能の代替可能性については、今年度末まで、医療機関の統合の可能性については、来年度9月末までに協議が必要との方針を示しているが、現時点で対象の有無も含め具体的な内容は何も示されていない。